

2017年7月3日

KOMATSU

コマツ産機株式会社

コマツ産機はフィアット・クライスラー・オートモービルズ社より 「2017 Supplier of the Year」を受賞しました。

フィアット・クライスラー・オートモービルズ(FCA)社がミシガン州のモーターシティカジノホテルで開催したサプライヤーパートナーの表彰式において、コマツ産機(社長:川西 宣明)は設備機器部門のサプライヤー・オブ・ザ・イヤー賞を受賞しました。

サプライヤーオブザイヤー賞は、イノベーション、品質、コスト、納期など FCA 社の基本理念に卓越したコミットメントを示した企業を表彰するものです。コマツ産機の品質、納期、コスト、パートナーシップなどが高く評価されこの度の受賞となりました。

アメリカミシガン州の FCA ウォーレン工場 ならびに FCA スターリングハイツ組立て工場に納入されたコマツ産機の大型サーボプレスライン「H5FTL7300」計3ラインは2016年1月より順次稼働開始しました。

1ラインあたりの加圧能力は7,300トンを有し、同工場では最速かつ最大、最も強力なプレス機です。サーボプレスの動きと、搬送装置の動きを最適に制御することによって、生産性の向上、成形品の精度向上を実現しました。

このプレスラインで生産された部品は、ジープ「グランドチェロキー」、クライスラー「タウン&カントリー」、ダッジ「ダート」などに採用されています。



以上